

ビジネス EXPO

第34回 北海道 技術・ビジネス交流会

「ビジネスをつなぎ、新たなステージへ。～競争から協働へ～」



■開催日：2020年11月5日（木）～6日（金）

■出展者数：215企業・団体・大学・研究機関

■出展規模：230小間

感染症対策と経済活動の両立を目指し、開催！
2日間の来場者数

【リアル】14,692名 【WEB】5,963名

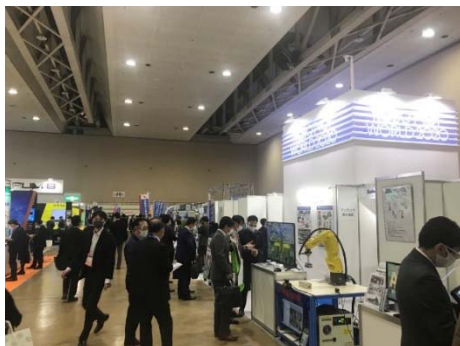
計 20,655名！！

北海道の経済活性化や産業振興のため、新たなビジネスチャンスの創出を目指した北海道最大の展示会“ビジネスEXPO「第34回 北海道 技術・ビジネス交流会」”が11月5日（木）・6日（金）の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロで開催されました。

今年は、「WITHコロナ時代」として、リアルとWEBが融合した「新北海道スタイル」のもと運営される新しいカタチの展示会といたし、“ビジネスをつなぎ、新たなステージへ。～競争から協働へ～”をテーマに、出展者数は215社・機関、出展規模は230小間となりました。

開会式では、名誉会長代理/土屋俊亮北海道副知事、真弓明彦実行委員長（ノーステック財団理事長）の開会挨拶を始め、安藤北海道経済産業局長、村山札幌市経済観光局長のご挨拶、及び、主催・同時開催機関計13名によるテープカットにより開会いたしました。

2020年度の道内ビジネスイベントの先駆けとして、本交流会を開催いたしました。感染症対策を講じるにあたり、北海道医療大学講師石角氏に監修いただき、6企業の皆様からイベント実施に必要な感染症対策製品・グッズをご提供していただき、「新北海道スタイル」に沿った安全基準を満たしたうえで開催されました。



出展数は、感染症対策のため募集数を抑制し予定通りの規模となり、道内外215社の出展、230小間での展示が行われました。展示内容も、例年の5ゾーンに加え、コロナ感染症時代をリードする企業を集めた「WITHコロナゾーン(新設)」、ロボット・VRなどの魅力的な展示をそろえた最先端機器を紹介する「先端技術ゾーン」等、時代の潮流に合う展示内容となりました。ビジネスセミナーにつきましても、時勢に合う素晴らしい講師を招き、リアルに加え、初のWEB講演も開催いたしました。いずれも盛況であり、例年以上に、北海道の問題点・魅力を存分にご提供する講演プログラムを用意いたし、聴講者の注目を集めました。



来場者数は、道内での新型コロナウイルスの感染拡大を受け「警戒ステージ2」に引上げの中、多くの期待が見込まれない状況でしたが、当日、会場には、予想以上の来場者が見受けられ、ビジネスイベントの開催を待ちわびていた喜びの声も聞かれました。また、来場者は、密を避けるなど自ら時間調整をしていただき、例年と違い午前中に多くの来場者が見受けられました。ただ、残念なことに、大型バスを連ねて見学に来る予定であった大学・研究機関などの団体や、商工関係者グループなど遠来の見学者、道内の工業高校、高専、大学などの来場が、「警戒ステージ2」に引上げの影響により、直前にキャンセルとなりました。しかし、キャンセルとなられた関係者からは、「急遽来場できないことについて大変残念で有り、来年こそ是非参加したい」という多くの前向きなコメントをいただいております。

本交流会は、新型コロナウイルス感染症により、多くのイベントが中止または延期となる中、「北海道スタイル」に沿った安全基準を満たしたうえで開催されたことに対して、多くの皆様から喜びの声が届いておりました。また、商談の成立やパンフレットの配布、受取名刺の数が予想以上に多いなど、ビジネスの開催が実感できたなど、出展者から好評の声が多く、主催者として皆様のビジネスチャンスの創出に資することが出来たことを喜ばしく思います。

次回開催時こそ、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、皆様が、安心して多数の御出展および御来場ができることを祈念いたします。



2日間とも多数の来場者の方々にお越しいただき、さまざまな製品や技術を興味深くご覧いただきました。

期間中の来場者などは、次のとおりとなっております。

	2020年		2019年
	来場者数	WEB閲覧者数	来場者数
11月 5日(木)	7,939名	4,033名	10,474名
11月 6日(金)	6,753名	1,930名	11,229名
計	14,692名	5,963名	21,703名
年度総計	20,655名		21,703名

会場でご記入いただいたアンケート結果については、別途報告させていただきます。次回開催につきましても、多数のご出展、及び、ご来場をお待ちしております。